

重要取組シート

上下水道局
経営企画室 広域・公民連携・DX 推進担当

取組項目		広域連携・公民連携の推進 (広域連携の推進)
現状・課題		<ul style="list-style-type: none">■大阪府域の水道事業では、大阪府が設置し、府域の全水道事業体が参画する「府域一水道に向けた水道のあり方協議会」(以下「あり方協議会」)において、将来の府域一水道に向けた検討を進めている。■その中で、令和4年度に策定された「大阪府水道基盤強化計画」(以下「基盤強化計画」)では、府域全域における広域連携等の具体的取組が掲げられており、大阪市、大阪広域水道企業団(以下「企業団」)等との連携により、基盤強化計画に基づく取組を進める。■本市も構成団体である企業団においては、企業団未統合団体における統合の機運醸成の方策について、令和5年度から具体化の検討を開始する。
取組の内容		<ul style="list-style-type: none">■あり方協議会における府域水道の全体最適の検討を進めつつ、大阪府が検討項目ごとに設置するワーキンググループ、勉強会等(以下「WG等」)において、事務の共同化やシステム・仕様の統一化等について検討する。■また、企業団の運営において、運営協議会等の円滑な運営に寄与しつつ、企業団未統合団体における統合の機運醸成の方策を進めながら、将来の府域一水道に向けた本市のあり方を検討する。
スケジュール	前期 (~7月)	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> あり方協議会における将来の府域一水道に向けた検討(通年)<input type="checkbox"/> WG等における検討(通年)<input type="checkbox"/> 企業団統合の機運醸成の方策の検討(通年)<input type="checkbox"/> 府域一水道に向けた本市のあり方の検討(通年)
	中期 (~11月)	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> あり方協議会における将来の府域一水道に向けた検討(通年)<input type="checkbox"/> WG等における検討(通年)<input type="checkbox"/> 企業団統合の機運醸成の方策の検討(通年)<input type="checkbox"/> 府域一水道に向けた本市のあり方の検討(通年)
	後期 (~3月)	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> あり方協議会における将来の府域一水道に向けた検討(通年)<input type="checkbox"/> WG等における検討(通年)<input type="checkbox"/> 企業団統合の機運醸成の方策の検討(通年)<input type="checkbox"/> 府域一水道に向けた本市のあり方の検討(通年)
	次年度以降	

進捗の状況	前期 (~7月)	<input type="checkbox"/> あり方協議会、WG 等における検討 <ul style="list-style-type: none"> 第5回幹事会での協議(5月)、第6回総会での協議(6月) ⇒水道基盤強化計画の策定 一元化専門部会 第15回作業部会での協議(7月) ⇒水道基盤強化計画に基づく各取組の推進に向けたWGの設置検討 <input type="checkbox"/> 企業団統合の機運醸成の方策の検討 <ul style="list-style-type: none"> 第1回水道施設最適化検討委員会(5月) 第2回水道施設最適化検討委員会(6月) ⇒検討体制及び検討の方向性の設定 		
	中期 (~11月)	<input type="checkbox"/> あり方協議会、WG 等における検討 <ul style="list-style-type: none"> 一元化専門部会 第13回専門部会での協議(8月) ⇒水道基盤強化計画に基づく各取組の推進に向けたWGの設置検討 水道の基盤強化に向けた先進事例等説明会での情報収集(8月) 第1回指定給水装置工事事業者制度WGでの協議(8月) 第2回指定給水装置工事事業者制度WGでの協議(10月) ⇒課題の抽出及び検討方向性の設定 <input type="checkbox"/> 企業団統合の機運醸成の方策の検討 <ul style="list-style-type: none"> 第1回水道施設最適化検討委員会 河南・阪南ブロック作業部会(8月) 第3回水道施設最適化検討委員会(9月) 第2回水道施設最適化検討委員会 河南・阪南ブロック作業部会(10月) ⇒各施設諸元の整理、統廃合案抽出 		
	後期 (~3月)			
2025 堺市基本計画	該当する 施策	5 - (2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築		
	寄与する KPI	—		目標値(2025年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 17	パートナーシップで目標を達成しよう	
	寄与する KPI	—		目標値(2023年度) —

重要取組シート

上下水道局
水道部 水運用管理課

取組項目		広域連携・公民連携の推進 (水運用管理システムの更新)
現状・課題		<ul style="list-style-type: none"> ■水運用管理システム(H24年度稼働)は、R9年度に更新基準年を迎える。併せて、同年度までに施設整備に伴うシステム改修が必要となるが、現システムの改修には多大な費用が発生するため、それまでに新システムに更新する必要がある。 ■システム更新を通常の工事発注とした場合、初期費用が抑えられても、保守点検や改修は随意契約のため、トータルコストが高くなる場合がある。(現状、監視対象設備で整備工事を行う度に多大なシステム改修費用が発生する。) ■水道施設の維持管理に係る委託業務や物品調達等、個別発注事務の効率化を今まで以上に図る必要がある。 ■現システムは、クローズドネットワークで構築されているため、所定の端末以外で情報を確認することができない等、データの汎用性が低い。
取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> ■水運用管理システムの設計施工、並びに配水池等の運転管理・維持管理のコスト縮減、及びDX等による業務効率化を図るため、水運用管理システム更新事業において新たな公民連携手法を導入し、システムの設計・施工、保守点検・改修、運転管理、巡視点検等の業務の包括的な発注を進め、運転管理及び維持管理体制を再構築する。 ■R5年度は、R4年度開始の公民連携手法導入可能性調査業務を継続して推進し、最新ICT技術導入やDX化による「情報共有による業務効率化」、「配水池等の運転管理の効率化」等も併せて検討することにより、民間事業者のノウハウや創意工夫が最大限発揮できる公民連携手法を選定する。 ■導入可能性調査の結果、新たな公民連携手法の方向性が決定した後は、発注支援業務委託を契約し、R6年度の水運用管理システム更新事業の公告に向け、実施方針や要求水準書案等の公募書類を作成開始する。
スケジュール	前期 (~7月)	<input type="checkbox"/> 導入可能性調査業務による新たな公民連携手法の方向性検討 (~7月)
	中期 (~11月)	<input type="checkbox"/> 採択する公民連携手法の局内合意 (9月) <input type="checkbox"/> 発注支援業務委託の入札公告 (11月)
	後期 (~3月)	<input type="checkbox"/> R6年度の水運用管理システム更新事業の公告に向け、実施方針・要求水準書案等の公募書類を作成 (~3月)
	次年度以降	<input type="checkbox"/> R6年度 水運用管理システム更新事業の入札公告 <input type="checkbox"/> R7年度 水運用管理システム更新事業契約締結 <input type="checkbox"/> R9年度 水運用管理システム更新完了
進捗の状況	前期 (~7月)	<input type="checkbox"/> 導入可能性調査業務による事業手法の整理とそれぞれのVFM算出及び比較検討 (4月~)
	中期 (~11月)	<input type="checkbox"/> 採択する公民連携手法の局内合意 (9月) <input type="checkbox"/> 発注支援業務委託の仕様書作成 (~11月)
	後期 (~3月)	

(様式4)

2025 堺市基本計画	該当する 施策	5 - (2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築	
	寄与する KPI	—	
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを
	寄与する KPI	—	
			目標値 (2025 年度) —
			目標値 (2023 年度) —

重要取組シート

上下水道局
下水道施設部 下水道施設課

取組項目		広域連携・公民連携の推進 (水再生センター及びポンプ場の維持管理体制のあり方検討)	
現状・課題		<ul style="list-style-type: none"> ■下水道事業の基盤強化の手法として、民間ノウハウの活用による効果的・効率的な事業の推進により、業務効率化等につなげる公民連携が求められている。 ■本市水再生センターでは、平成 24 年度から包括的民間委託を導入しており、契約更新時には、旧契約の課題等への対応を反映した見直しを行い、段階的に業務内容や委託範囲等の合理化・高度化を図ってきた。 ■今後は、更なる公民連携の推進により、より効率的な下水道施設の運転管理及び維持管理体制を構築することが課題となっている。 	
取組の内容		■本市が保有する3つの水再生センターと6つのポンプ場について、本市が引き続き担うべき業務と民間事業者等に委ねるべき業務の役割分担を最適化し、将来の運転管理及び維持管理体制のあり方を検討する。	
スケジュール	前期 (~7月)	<input type="checkbox"/> 現在の維持管理状況を整理し、維持管理における問題点を抽出 (~7月) <input type="checkbox"/> 維持管理やモニタリングに係る体制について他都市事例を整理 (~7月)	
	中期 (~11月)	<input type="checkbox"/> 維持管理手法の改善方策の検討 (~11月) <input type="checkbox"/> 今後の大規模事業や施設更新を踏まえた維持管理体制の検討 (~11月)	
	後期 (~3月)	<input type="checkbox"/> 維持管理体制等に係る方針の策定 (~3月)	
	次年度以降		
進捗の状況	前期 (~7月)	<input type="checkbox"/> 現在の維持管理状況を整理し、維持管理における問題点を抽出 (~7月) <input type="checkbox"/> 維持管理やモニタリングに係る体制について他都市事例を整理 (~7月)	
	中期 (~11月)	<input type="checkbox"/> 維持管理手法の改善方策の検討 (~11月) <input type="checkbox"/> 今後の大規模事業や施設更新を踏まえた維持管理体制の検討 (~11月)	
	後期 (~3月)		
2025 堺市基本計画	該当する施策	5-(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築	
	寄与するKPI	—	目標値 (2025年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献するSDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを
	寄与するKPI	—	目標値 (2023年度) —

重要取組シート

上下水道局
経営企画室 広域・公民連携・DX 推進担当

取組項目		広域連携・公民連携の推進 (包括的民間委託のモニタリング体制の強化と効果検証)
現状・課題		<ul style="list-style-type: none"> ■上下水道局では、関連する複数の業務を包括的に委託することで、「利用者サービスの向上」「業務の効率化」「コスト縮減」等を推進するため包括的民間委託を導入している。 ■包括的民間委託は、より効果的、効率的な事業運営に寄与する一方で、委託業務に関する実務経験や委託更新のノウハウが希薄になるため、モニタリング体制の強化と人材育成による業務品質の確保が必要である。 ■また、包括的民間委託の契約更新時期（令和9年度）に向けて効果検証を継続的に実施し、次期契約に向けた課題整理と事業環境に応じた新たな公と民の役割分担の最適化を図る必要がある。
取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> ■「水道メーター検針・料金収納等業務」「下水道管路施設維持管理等業務」「水再生センター施設維持管理業務」の包括的民間委託について、新たなモニタリング体制を構築し、適正なモニタリングを実施する。また、モニタリングの結果を公表することで、透明性や客観性を確保する。 ■各包括的民間委託の契約更新に向けては、更新時期を見据えた継続的な効果検証により、事業環境に応じた最適な公と民の役割分担の検討を進める。
スケジュール	前期 (～7月)	<input type="checkbox"/> モニタリング体制及びマニュアルの運用と見直し（通年） <input type="checkbox"/> モニタリング結果の公表（通年）
	中期 (～11月)	<input type="checkbox"/> モニタリング体制及びマニュアルの運用と見直し（通年） <input type="checkbox"/> モニタリング結果の公表（通年） <input type="checkbox"/> 単年度実施計画に基づく包括的民間委託の導入効果等の中間評価（10月）
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> モニタリング体制及びマニュアルの運用と見直し（通年） <input type="checkbox"/> モニタリング結果の公表（通年）
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 単年度実施計画に基づく包括的民間委託の導入効果等の期末評価（4月）
進捗の状況	前期 (～7月)	<input type="checkbox"/> モニタリング結果を経営幹部会議へ報告及びHP公表（毎月）
	中期 (～11月)	<input type="checkbox"/> モニタリング結果を経営幹部会議へ報告及びHP公表（毎月） <input type="checkbox"/> 「堺市上下水道局包括的民間委託に係るモニタリング基本方針」に基づき、包括的民間委託所管課及び関係所属が一同に参集した会議を開催し、相互に業務状況や課題への対応状況等について情報共有を実施（10月） <input type="checkbox"/> 単年度実施計画に基づく包括的民間委託のモニタリング及び効果検証の中間評価（10月）
	後期 (～3月)	

(様式4)

2025 堺市基本計画	該当する 施策	5 - (2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築	
	寄与する KPI	—	
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを
	寄与する KPI	—	
		目標値 (2023 年度) —	